

中期経営計画 2020

高速道路は我が国の大動脈として生活・経済活動に欠かせない重要インフラであり、NEXCO西日本グループは24時間365日、この高速道路の機能・サービスを間断なく提供する使命を担っています。

当社グループはこの使命を全うするため、当社グループ理念（1ページ参照）のもと、2016年度からの5カ年の中期経営計画2020を推進しています。

策定の背景

経営環境の変化



- 老朽化の深刻化
- 大型車、重量超過車両の増加



- 異常気象、災害の頻発化（東日本大震災、熊本地震、南海トラフ・内陸直下型地震への懸念）



- 地域創生の推進
- 訪日観光客の増加
- 生産性の向上への期待

基本的な考え方

安全・安心

- 社員一人ひとりがリスク感度を高め、高速道路における「安全・安心」という基本のサービスを最優先に、高い品質でお客さまにお届けします。
- 重要な社会基盤である高速道路ネットワークを強化し、健全な状態で次世代へと継承します。
- 24時間365日高速道路の機能を保持するとともに、異常気象や災害・事故に対しても迅速に対応し、間断ない交通の確保に向けた防災対応力を高めます。

信頼

- NEXCO西日本グループは、社員一人ひとりがコンプライアンスを重視し、社会から信頼され必要とされる組織となるように努めます。
- 地域の魅力や特性と高速道路ネットワーク機能との相乗効果により高速道路の価値最大化をめざすとともに、地域から期待される事業を展開します。

成長

- 高速道路ネットワークの価値を最大化する取り組みを継続し、地域とともに100年先の未来まで持続的に成長していきます。
- 高速道路を取り巻く環境の変化に適切に対応し、グループ一体となって進化し続けます。

主な重点施策

① 100年後も安心して利用できる高速道路



高速道路リニューアルプロジェクトに着手

② 高速道路ネットワークの機能強化



新名神高速道路の建設

③ 工事の安全対策の徹底



工事中の重大事故の撲滅に向け、リスクマネジメントを推進